平生町 議会だより

第１８２号



わぁすごい 佐合島の巨木

P. 2　特集：町議会議員に立候補するには
P. 3　9月定例会報告
P. 4 - 5　決算審査報告
P. 6 -11　いっぱん質問
P. 12　議会の動き、12 月定例会予定

2026 年 10 月 23 日発行

９月議会報告

９月定例会
9/11 ～ 25（15 日間）

こちらからも
◆議会だよりが
ご覧いただけます

特集 シリーズ 2

平生町議会議員選挙に立候補するには

立候補から投票 開票までの流れ

立候補者の条件

- 日本国民で満 25 歳以上であること
- 町議会議員の選挙権を持っていること
- 供託金 15 万円が必要（注１）

注１　供託とは、当選を争う意思のない人が売名などの理由で立候補することを防ぐための制度であり、立候補するには、届出の前に供託金（現金または国債証書）を法務局に預ける必要がある。選挙の結果、当該候補者の得票数が供託金の没収点に達しなかった場合や立候補を辞退した場合には全額没収される。



立候補者



選挙管理委員会
（町役場　総務課内）

１．立候補の決意

投票日の決定

２．政策決定・支持者集め

立候補予定者説明会

３．立候補の届け出（告示日）

４．選挙運動（告示日から５日間）

投 票　　開 票

立候補の届け出

- 選挙の約１～２ヵ月前に「立候補予定者説明会」が選挙管理委員会により開催され、選挙の説明や立候補の届け出に関する書類等が配布
- 町議会議員立候補者の供託金は、法務局へ届け出が必要
  供託金の没収点は、有効投票総数÷議員定数 12 ×１／ 10 未満
- 立候補の届け出は、告示日の１日間のみ
  選挙管理委員会に、立候補に必要な書類を提出

さあ、あなたも立候補しましょう！

9月定例会

9月11日～25日

承認

災害弔慰金　500万円
災害復旧費　3，500万円
災害復旧費　2，280万円
災害等廃棄物処理事業費
　1億5，166万円

一般会計補正予算

▽補正額
　4億6，218万5千円
予算総額
　78億6，639万5千円
▼災害復旧費が主な補正予算である。

国民健康保険事業勘定特別会計補正予算

普通交付税の財政安定化支援事業費の確定に伴う繰入金の増額などにより、基金積立金の調整増額を行うもの。

介護保険事業勘定特別会計補正予算

追加交付された過年度分の介護給付費交付金などを歳入として計上し、国庫支出金等過年度分返還金や介護給付費準備基金への積み立てに充てるもの。

同意

▽平生町監査委員
　山田　吉明氏
▽平生町教育委員会委員
　廣池　康子氏
▽人権擁護委員
　吉原　久美子氏
右記の3名を選任することに同意した。

常任委員会審査報告

総務厚生

本会議から付託された案件の審査を9月17日に行い、全て全会一致で可決すべきとなった。

主だった質疑では、児童福祉総務費の過年度国県返戻金の当初予算との乖離の要因について質疑がなされ、返還額が大きいものは、子どものための教育・保育交付金である。

法人保育園と法人幼稚園の運営費に対する町からの負担金に対する交付金で、近年の保育士の処遇改善により、国の公定価格がかなり引き上げられると見込んだが、見込みほどの引き上げがなかった旨の回答があった。

一般会計繰入金の基準について質疑がなされ、国民健康保険財政の健全化及び保険料負担の平準化に資するため、保険者の責任に帰することができない特別の事情に着目し、一般会計からの繰り出しの基準に基づくものである回答があった。

産業文教

本会議から付託された案件の審査を9月18日に行い、全て全会一致で可決すべきとなった。

主だった質疑では、小郡地区の災害復旧工事の町と県との役割分担について質疑がなされ、町は林道とため池を、県はその他公共的な施設を行うことで棲み分けをしている旨の回答があった。



土砂災害現場（小郡地区）

監査委員決算審査意見（要旨）

地方自治体の財政状況が厳しい中、限られた財源で投資的事業の効率化及び消費的経費の削減を図られ、財政健全化に努められる姿勢は評価できる。

当該年度の財政運営の状態を示す実質単年度収支が3年連続して赤字になっていることを懸念する。基金の取崩しに依存した運営から脱却し、持続可能な財政運営に向けた実効性のある対策を講じられたい。

事業の実施にあたっては、第五次平生町総合計画の「計画の進行管理」に示されている通り、成果指標や行政評価等を意識して取り組まれたい。

今後の財政を取り巻くあらゆる状況を的確に把握し、必要な財源の確保に努めるとともに、事務事業の見直し・選択・廃止を行い、各部署の連携を図りながら適切に対処され、更なる住民福祉の増進に努められることを切望するものである。

み続けたいまちづくり」は進んだのか

決算特別委員会　審査のあらまし

決算特別委員会は9月15・16日の二日間、開かれた。令和7年度一般会計決算と4特別会計決算・下水道事業会計決算について、慎重な審査を行った。

歳入歳出全般

質 実質単年度収支が3年連続で赤字となり、基金の取崩しによる財源補填が続いている。財政指標は改善している。一方、PDCAサイクルや繰越事業を含め、今後の財政運営をどう捉え、改善していくのか。

答 実質単年度収支の3年連続赤字は、財政基金残高の不足に直結する。地方債残高とのバランスを図りながら、財政基金残高の確保を今年度の重要課題として取り組む。

歳出

質 LINE（ライン）は効果的に運用できているか。

答 配信件数は年々増えて、配信内容自体は、多岐にわたっている。効果的に取組みを進めている。

質 バス・タクシー利用事業で、その利用状況はどうか。

答 令和6年度の制度とは少し違うが、79人の増加となっている。利用助成券の配付についても、53冊増加している。

質 町内に手話通訳士が、何人かいると思うが、手話奉仕員養成講座の受講の状況は。

答 町内在住の人が8名、入門編講座を受講されている。

質 児童クラブの支援員について、昨年も資格を持った方になかなか就いていただくのが難しいと聞いたが、現況はどうか。

答 手厚く保育をしていく必要があるので、調整し合っている。広報で募集をしているが、必要な際はハローワークを通じて募集することもある。

質 病児病後児保育事業の利用状況は。

答 柳井市・田布施町・光市・周防大島町・平生町に住所のある人で、この事業を利用した人は99人である。そのうち平生町在住者は9人である。

質 町営住宅使用料の集金は誰がしているのか。

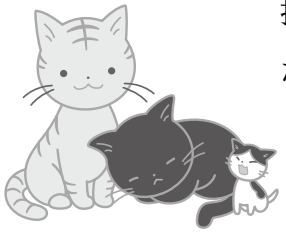
答 町営住宅の使用料についての取扱いは、建設課でやっている。

質 土木雑入の火災保険で、何年も経過していると思うが、遅い理由と金額の算定の仕方について聞く。

答 令和5年の町営住宅火災復旧事業の保険金額である。その後、調査などを行い、保険会社の方で算出し、雑入として取扱った。

質 飼い主のいない猫の不妊去勢手術費補助金で、補助をもっと増やす考えはあるか。

答 令和7年度に始めた事業で、今年度も引き続き補助している。件数、金額ともに今年度の事業を通して、検証していきたい。



令和７年度決算審査「住みたい、住

質 有害鳥獣防除柵設置事業で、今は個別にされているが、面として広くするために複数件でのやり方は考えているか。

答 近隣においては共同申請という形で、複数の事業者がまとめてつなぐというやり方の検討と上限額の引き上げの相談はある。本町の農地面積と照し合せると、電気柵、フェンスの設置は進んでいるように見える。

質 環境パトロールで、現状とゴミの量の変化はどうか。

答 不法投棄の件数自体は減ってきている。パトロール区域でない場所の情報を受けた場合、新たにポイントを追加するなど、不法投棄の発生を抑止する活動につなげている。

質 新規就農者等産地拡大促進事業４００万円の内訳は。

答 この事業は、県の補助事業である。その中で平生町の事業についてかさ上げ補助を行うもの。補助事業の上限２，０００万円で、町の補助率５分の１を乗じた４００万円をＪＡに補助している。

質 商工費の特産品販売の内訳は。

答 観光協会が令和７年度オリーブオイルの製造と販売を行った。それに対するラベルのデザインなどの開発経費の補助金である。

質 サテライトオフィス誘致だが、どのような活動をしたか。

答 県と一体となって啓発活動を行った。

質 小・中学校での健康観察アプリ「心の健康観察」の成果は。

答 毎朝、児童生徒が心の状態を入力し、その情報を多くの職員が共有することで、組織的な対応力が向上した。

質 学校のプールを使用することが非常に難しくなっている。着衣で泳ぐなど工夫をしてほしいが、どうか。

答 各学校でも、時間を確保して命を守る視点の授業を行っている。

質 学び支援事業。英検を受けることで、英語のレベルが上がることを期待するが、どうか。

答 外国語を学んでみたいなど、関心、やる気を引き出していきたい思いである。

質 幼稚園の遊具点検について、要対策が10件になっているが、現状はどうか。

答 その後の点検もあり、対策を検討している状況。安全でないものについては、先を考えた形で取組む。

質 歴史民俗資料館の特別展の夏時期開催が効果的だったのではないか。この時期に合わたのか。

答 夏休みということで、皆さんが来られるのではないかと、この期間に開催した。

質 阿多田交流館は主催事業をして、町外からの来場者が目立つ。これはどういった取組みをして、町外の方が多かったと考えるか。

答 今回は、周南市・光市でも戦後80年の特別展の開催があったので、相乗効果もあり、町外からの来場が多かったと考える。

下水道事業会計

質 流動比率が20.8％で指標としては僅かではあるが改善されている。どのような目標を持って、この指標を捉えているか。

答 企業債の残高を減らすように借入れをしているので、流動負債の方も徐々にではあるが減っているところ。　流動資産の現金については、できる限り様々な対応のために持っておきたい。

いっぱん質問 ここが聞きたい



中村（なかむら） 一幸（かずゆき） 議員

質問 町立図書館の利用に関して改善策は

答弁 利用者の声を確認し対応する

質問

町立図書館は近隣市町図書館の中で一番古いがスタッフが整頓し利用者が気持ちよく使えるように清掃が行き届いている。

近隣市町図書館と同じようにスリッパに履き替えずに入ることができれば嬉しくもあり当たり前にも思える。

健康な人だとスリッパに履き替えることに抵抗はないが、高齢者や足の不自由を感じられる人には大変な作業である。

図書館で本を読み同じ時間を過ごすことができる図書館に変われないか。

家族や児童生徒が、夏休みの宿題や自由研究に図書館を利用することは多いと思う。

二階の会議室の活用など図書館内に空間を設け、夏休みや冬休みに利用しやすい環境は作れないか。

答弁 教育長

平生図書館では、開館以来、館内の清潔保持、床面の保護、書籍の良好な状態での保全などのため、土足での利用を制限している。

スリッパへの履き替えが負担となる人には、履き替え用の椅子を設置し対応している。

今年度からは個人用の学習スペースを新たに4席設置。2階の研修室を学習スペースとして開放することも視野に入れ、誰もが利用しやすい環境整備に努める。

現在1階に約40席を学習と読書スペースとして用意している。今後も利用者の声を確認しながら対応する。



対応が進む図書館

質問 ハートランドひらおスポーツレクレーション公園管理は

答弁 今後も維持管理に取り組む

質問

ハートピアセンター上にあるハートランドひらおスポーツレクレーション公園の現状は芝生が見えなくなるほど雑草が生え、入れる場所でないと思える。

公園入口付近にあるサツキは伸びて、道が狭く見通しも悪く駐車場から降りて行くのも怖くてためらう。

芝生が生えている時は家族やグループで遊べる場所で、以前はドッグランを春と秋に開催していた。県外からも多くの家族と犬が集まり楽しんでいた。

このままだと芝生は元通りにならない。手入れはできないか。

運動広場へ上がる道の桜には植樹の時にネームプレートを取り付けたが割れて斜めになっているものや桜に直接取り付けているものもある。掲示を丁寧にできないか。

答弁 教育長

ハートランドひらおスポーツレクリエーション公園及び運動公園の維持管理は、これまでも定期的な草刈りや樹木の剪定などに努めている。

数年前よりイノシシが頻繁に侵入し、芝生が掘り起こされ、キャンプ場も利用休止している。今後も維持管理に取り組む。

運動公園進入路の桜は、地域の皆様の思い入れがある大切な木と認識している。設置された記念プレートの新調は難しいが周辺の景観にも配慮しながら大切に引き継いでいく。



スポレク公園の桜



細田（ほそだ）　留美子（るみこ）議員

質問　佐合（さごう）島に未来を感じて

答弁　島のすばらしさを発信していく

質問

佐合の島民は数人だが令和6年度の渡船利用券枚数は７１０８枚だ。利用者の中には、この島に未来を感じる移住予定者がいる。

この流れに添って島の活性化の後押しはできないか。移住定住対策として、空き家の利活用は進められないか。

島内には久保白船の生家や立派な神社、巨木などの観光資源もある。

佐合島の現状とこれからの振興施策と聞く。



佐合八幡宮の参道

答弁　町長

佐合島は、瀬戸内海の豊かな自然に囲まれた本町唯一の有人離島であり、島の自然・文化は町の大切な財産である。島の人口は現在6名である。

帰省や実家・農地を守っている人が一定数あり、多様な形で保たれている。

令和7年には、佐賀小学校の3・4年生が総合的な学習の一環として探険学習を実施するなど、島は次世代の交流の場としての役割も担っている。

これからの島への取組は、佐合島航路のアクセス情報を発信し、島への関心と利用促進を考えている。

インターネットなどを活用しながら、近年、民間主体で島の活性化に取組む動きもあり、活動の後方支援も検討していく。

質問　読書で豊かな生活を

答弁　生涯学習の拠点として

質問

多くの本と出会う環境の中で、本を通じて心豊かな生活が送れるよう、図書館の利用促進への取組みを質問する。

子ども達へは「第四次平生町子ども読書活動推進計画」がある。大人への取組みはどうなっているのか。

高齢者の健康を維持するために「きょういく（教育）」と「きょうよう（教養）」が大切だ。今日行く所がある、今日用事があるを表した言葉だがその場所の一つとして図書館は大切だ。

移動手段のない人のために新公共交通システムの『楽（らく）シー』の活用はどうか。多くの本と出会うために移動図書や各交流センターで読みたい本の受け渡しが出来ないか。図書館に本のリサイクルコーナーを作れないか。

答弁　教育長

本町が誇る児童書の充実に加え、子どもの読書活動の推進に力を入れてきた。

今年度、館内に個別学習スペースを設け、生徒に夏季休業期間の利用を呼びかけた結果、学習場所として利用が多くあった。

これからの取組み計画は、子どもに限らず幅広い世代の啓発が不可欠であるため、あらゆる情報提供に努めている。今後は発信手段の工夫が必要であると考えている。

また、コミュニティの拠点としての機能を強化するため、高齢者向けの学級の開催や、子育て世代の交流の場の創出などにも取り組んでいく。



ぜひ読んでくださいね



中本（なかもと）　敦子（あつこ）議員

質問　社会インフラを担う河川・道路対策は

答弁　要望を聞き安全施設の整備を進める

質問

国や自治体では防災やデジタル化、人口減少に対応する新しい計画が進められている。

①国土強靭化、防災、地震や気候変動による大雨災害に備え老朽化した河川や道路などをどう整備するのか。

川沿いに三角コーンや路肩注意ポールが年々増え、補修される気配がない。川の流れが悪く、水田の水不足を招いている。川の氾濫防止のため浚渫工事をするべきではないか。

②生活道路に木・竹・雑草が覆いかぶさり道幅を減少させている。地域住民だけでは道路整備に限界がある。行政による定期的な見回りと法定外公共物道路の整備はできないか。利用者が増えており、道路の一部は消防車が入れない。ガードレールがない。

答弁　町長

①路肩の状態が頑丈でないと思われる箇所に路肩注意ポールによる注意喚起を行っている。

和田川については、今年度から3か年かけて浚渫工事を行う。

②道路区域内にある枝木の伐採や除草作業はパトロールなど道路維持管理に努めている。

法定外公共物道路は高齢化や社会情勢により美観などに支障が出ている。利用者や地域の方々の理解を得ていく必要があると考える。

消防団では道幅の狭い地区に軽自動車の消防ポンプ積載車を整備している。

ガードレールについては自治会長から要望を出す手続きをお願いしたい。危険性の高い箇所は要望を聞き安全施設の整備を進める。

質問　農業用水の確保及び鳥獣被害の拡大の懸念

答弁　地域の方々と話合い農業を支えていく

質問

①「オリーブ栽培、レモン栽培してみませんか」を推進し特産品化を目指すことは農業従事者育成には大変好ましい。同時に需要に応じた生産は10年20年間安心できる。そのためには農業用地整備が必要ではないか。それらは鳥獣被害対策・水路の確保・農業用道路対策全てにつながる。

②経営努力ができる環境整備が必要でそのためには農業従事者の声に耳を傾けこれからの中山間地域には地域ぐるみで計画をたてることが重要ではないか。

今年度座談会1回目を開催されたが「今後は行政主導の座談会は開催しない。要望があれば少人数からでも行政が出向く。」との方針に不安と寂しさがある。

答弁　町長

安心して営農を継続していくためには、鳥獣対策や用水路の確保といった基盤整備は前提条件である。

農業を担う人がいない、管理する人がいない現状は、座談会報告で聞いており強い危機感を抱いている。

10年後の姿を描く地域計画は農地集約化や基盤整備も選択肢に入るものだか土地所有者の理解と同意が必要である。

②基盤整備を行ったとしても営農を続けるのは農業者自身である。

これからの農業は地域全体で意思を一つにし、地域の人が主体的に取り組むことが重要である。

いろいろな方法や手段を用いて地域の人と膝を交えて話合い、本町の農業をしっかりと下支えしていく。



原（はら）　真紀（まき）議員

質問　町民の不安へどう向き合うか

答弁　総合的に勘案していく

質問

上関町における使用済み核燃料の中間貯蔵施設計画について

①６月議会以降、１市３町の首長会議の開催は。

②平生町民の不安を解消するために今取り組まれていることは、何か。シンポジウムなどの開催の検討を進めると６月議会での答弁。

　現在の進捗は。

③平生町町長としてこの計画への賛否を明らかにする時が来た場合には、何を参考にされるのか。

④町として町民の声を大切にし、町の意見として扱うのであれば、今後住民アンケートを行うと６月議会で答弁がある。今後どの時期でお考えか。

再質問

　事業者からの事業計画が出なくてもシンポジウムは開催できる。町民が判断できる情報を町が集め、届けることが役割ではないか。

答弁　町長

①開催予定は決まっていないが、今後調整していくこととなる。

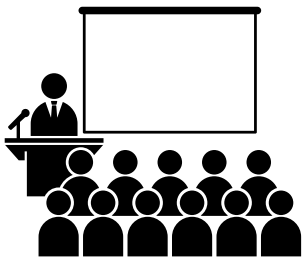
②シンポジウムの開催を首長会議で協議したい。

③町民の声はもちろん国や事業者からの説明を含めて総合的に勘案していく。

④国や事業者から説明を受けた上でシンポジウムの開催を検討する。その後必要であれば住民アンケートなどの実施について検討していく。

再答弁

　ある程度下地ができてからの方が効率的だ。よく分からない状態で聞いても意味がないと思う。



質問　災害時のエネルギー自立は

答弁　研究し、検討する

質問

　災害時に避難所となる予定の施設について、屋根などに太陽光パネルを設置し、蓄電池と併用することで、平常時は施設の電力自給、災害時は非常用電源として機能させる仕組みを導入できないか。

　今後、町内で計画されている新規施設について、屋根などへの太陽光パネル及び蓄電池の設置を検討事項に加え、取り組んでいく考えはあるか。

　現在、災害時の非常用電源として使用している発電機は、燃料が枯渇すると補給があるまで使用できず、また稼働音が大きいという課題がある。使用頻度が低いことから、実際の災害時に正常に稼働しない懸念もある。これらの課題の認識と今後の対応は。

再質問

　公共施設の屋根だけでなく、ソーラーカーポートも検討対象に入れることは可能か。

答弁　町長

　災害時の停電対策はポータブル発電機５台と庁舎と佐賀交流センターに発電機がある。ＬＰガスとガソリンのハイブリット発電機を今年度から10年度までに６か所の交流センターに整備する。

　太陽光パネルと蓄電池は初期投資の規模やメンテナンス、天候に左右される発電量など検討がいる。

　新規施設への対応は防災公園の事務所棟に設置予定である。今後も効果を総合的に勘案して検討していく。

　燃料の確保については、県ＬＰガス協会柳井支部と株式会社サンピットと協定を締結している。各発電機は毎月か、２カ月に一度の点検を行っている。

再答弁

　今後研究し、検討していく。



河内山（こうちやま）　宏充（ひろみつ）議員

質問 佐賀地域交流センター尾国分館の建て替えは

答弁 令和10年度に方針を示す

質問

佐賀地域交流センター尾国分館の建て替えについて問う。

本事業は平生町個別施設計画において令和8年度から12年度の期間で時期検討中とされている。

平成28年頃に地元役員と行政間で土地提供に関する協議が行われたが、進入路の狭さや設備経費等の課題から地元案への消極的な回答があり、その後10年が経過していると記憶する。

現在の状況のままで令和12年度中に建て替えは完了するのか。

いつになったら具体的な形で建て替えが進むのか、明確な見通しを町長に質問する。

答弁　町長

平生町個別施設計画では令和8年度から令和12年度の間に建て替えるとしている。

後継施設の場所、規模、整備方法と財源などの調査検討を重ねる必要がある。

今年度中に関係課で協議した後に地元と話し合いの場を設定する。

その上で、さらに整理し、令和10年度には基本的な整備方針を示したい。



建て替えを待つ尾国分館

質問 小郡地区の土砂災害について問う

答弁 ハードとソフトの重層的な対策が重要

質問

①県が応急工事を公開する一方、町からの現地の情報発信がない理由。

②町の残土処分地も崩壊したとされる現場の、被災原因調査結果の公表時期と方法。

③精神的ショックを抱える被災者の生活再建に向け、当初から対応を一本化した窓口が設けられていたか、その対応経緯。

④家財を失い家族が負傷した被災者への町営住宅提供において、日用品の確保など真に寄り添う支援体制の想定と検証。

⑤大野、曽根、佐賀地区など全町的な傾斜地における、今後のハード面での土砂災害対応策の整備方針について、町の所見を尋ねる。

答弁　町長

①災害発生直後、緊急情報の周知や避難に関する情報が中心になり応急工事の進捗状況などが十分でなかった。

②県が調査中で、結果の報告は未定と聞いている。

③被災された人の精神的身体的な負担をできる限り軽減するため、各所管担当が一室に出向き、一括して手続きを行った。

また、被災者の心身ケアのために、保健師による相談の場を設け、対応している。

④法律や現存の制度だけでは支援が行き届かない。引き続き支援体制を検討していく。

⑤指定箇所が多く、対策が困難である。ハード面による安全性の向上に加え、自らの命は自らが守る行動が取るようソフト対策と重層的に講じることが重要であると認識している。



長尾（ながお）　忠明（ただあき）議員

質問　災害時の平生町社会福祉協議会との連携は

答弁　実効性のある連携体制を構築する

質問

今回の小郡（おぐに）地区の土砂災害では、平生町社会福祉協議会と発災直後から、どのような情報共有や連携が行われたのかを問う。

地域防災計画では、社会福祉協議会の役割や行政との連携体制を明確に位置づける必要があると考える。大規模災害時には災害ボランティアセンターの設置・運営が重要となるが、その開設場所や運営主体、町との役割分担は明確になっているのか。

県・全国の社会福祉協議会ネットワークによる外部からの人的支援を、平生町の災害対応力を補完する資源として、平時からどのように活用する考えかを問う。

答弁　町長

発災直後から、人命救助および二次災害防止を最優先とし、自衛隊、消防、警察など、国県を含む関係機関と一体となって対応した。

その後、社会福祉協議会から協力の申し出があった。専門的な土砂撤去が必要な災害であったため、災害ボランティアセンターの設置や派遣要請は行わなかった。必要な情報共有を行った。

地域防災計画では、社協を要配慮者支援や被災者の生活再建を支える連携機関と位置づけている。災害ボランティアセンターは、社協を主体として開設・運営することを想定し、場所や体制は災害の規模・種類に応じて決定する。

現在、設置・運営協定の締結に向け協議中であり、今回の経験を踏まえ、県・全国のネットワークによる応援も含め、実効性のある連携体制を構築していく。

議員視察・研修報告

柳井地区広域市町議会議員研修会

【期日】　7月6日
【場所】　柳井クルーズホテル（柳井市）
【研修内容】「議会におけるハラスメント防止～議員・職員・住民との関係から考える～」
【講師】　社会保険労務士　白石　多津子　氏

市町村議会議員研修

【場所】　JIAM全国市町村国際文化研修所（滋賀県）
【期日】　7月27・28日
【研修内容】　市町村長等・議会議員特別セミナー
公民連携事業の企画推進に携わっている実践事例と今後の展望。
【受講者】　中本　敦子

【期日】　8月17～19日
【研修内容】「人口減少社会における地域の課題」
【受講者】　岩本　ひろ子
研修で得た法制執務および政策法務の専門知識を当町の課題解決に活かしたい。

山口県町議会広報研修会

【期日】　8月20日
【場所】　自治会館（山口市）
【研修内容】「パッと伝わる広報紙に!!議会広報クリニック」
【講師】
（公社）日本広報協会
広報アドバイザー
平本　久美子　氏



小郡地区災害現場の視察
（令和8年９月25日）

令和８年12月定例会　会期（予定）

日	月	火	水	木	金	土
13	14	15	16	17	18	19
			本会議	本会議	産業文教委員会	
20	21	22	23	24	25	26
	総務厚生委員会			本会議		

＊本会議・委員会ともに9:00開会です。
＊日程が変更となる可能性がありますので、議会事務局までお問い合せください。



役場１号棟１階交流室

そうだ!! 傍聴に行こう!!

◆上記の平生町議会の本会議、各委員会、また全員協議会は傍聴できます。

◆議場と委員会室は、役場１号棟３階にあります。傍聴を希望される方は、直接３階の議場または委員会室にお越しください。傍聴届に必要事項記入後、傍聴席で傍聴できます。



役場１号棟３階本会議場の傍聴席

議会の動き

（R8.6.15～9.2）



６月15～23日　令和８年　第３回定例会
６月15日　議会広報広聴調査特別委員会
６月29日　議会広報広聴調査特別委員会
７月　６日　議会広報広聴調査特別委員会
７月　６日　柳井地区広域市町議会研修会
８月20日　県町議会広報研修会
９月　２日　議会全員協議会

編集後記

実りの秋となり食べ物のおいしい季節となりましたがいかがお過ごしですか。

９月議会で町の貯金の一つである財政基金の残高が１億３千万円となっているとの報告がありました。みなさまから心配の声があがっています。災害復旧の工事費の町の立替分があるため過去最低の残高となっているのが現状です。みなさまの暮らしに影響が出ないよう私達議員はしっかりチェックしていきます。

中学校の運動会は雨天のため水曜日開催となりました。私は一回目の卒業生ですが、あの頃は四隊あり一日中でした。今は二隊で半日となり寂しく感じています。しかし生徒たちのはつらつとした姿を見て、数だけではなく内容だと感動しました。

秋はたくさんの行事があります。みなさんの参加で盛りあげていきましょう。

細田留美子

議会広報広聴調査特別委員会

委員長：原真紀
副委員長：細田留美子
委　員：中川裕之
　　中本敦子
　　中村一幸
　　長尾忠明

発行/平生町議会　〒742-1195 熊毛郡平生町大字平生町210-1　TEL 0820-56-7110
FAX 0820-56-7109
発行責任者/中村　武央　Email　gikai1@town.hirao.lg.jp
編集/議会広報広聴調査特別委員会
印刷/中村印刷株式会社

UD FONT　見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを採用しています。